

朝日連峰保全連絡会 Newsletter

第15回会合を開催 令和5年6月2日(金)

鶴岡市朝日中央コミュニティーセンターすまいる 大集会室(山形県鶴岡市)

会員全体の会合を鶴岡市朝日中央コミュニティーセンターにおいて開催し、協議会の活動報告・計画、各団体からの活動について情報共有、意見交換を行い、議事について承認を受けました。

事務局より新たな会員間の情報共有手段としてメーリングリスト導入の提案を行い、会合後より運用開始することとなりました。

議題1 代表及び幹事について

議題2 令和4年度活動報告

議題3 令和5年度活動計画

議題4 各団体取組(令和4年度報告・令和5年度計画)

議題5 その他(メーリングリスト設置、情報共有)

出席者 35名



活動報告・計画や取組について情報共有・意見交換

メーリングリストの運用を開始 令和5年6月22日(木)

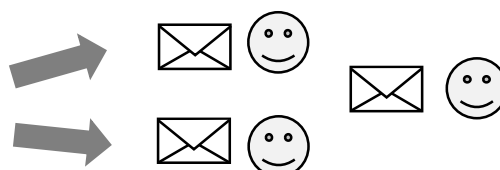
第15回会合において承認を受け、6月22日より協議会会員のメーリングリストを設置し、会員間の情報共有に使用できるようになりました。これまで情報発信は事務局を通しておりましたが、これによりそれぞれから会員に向けてメール発信をすることができ、ダイレクトにスピーディーな情報共有ができます。

運用開始に伴い、会員内の情報共有はメーリングリストを用いて相互に行っていただく形としております。なおメーリングリストは「メーリングリスト運用規則」に基づき運用されています。

朝日連峰の関係者に広く周知・共有したい情報があれば、メーリングリストを積極的にご活用ください。メールアドレスの登録・変更、メーリングリスト運用規則の確認等は事務局(RO-HAGURO@env.go.jp)までメールでご連絡ください。



メーリングリスト



メーリングリストに登録している
ご自身のアドレスから
メーリングリストへメール

登録されているすべてのアドレス(朝日連峰
保全協議会に属する関係機関・会員)にメール
が届きます

合同保全作業を4年ぶりに開催 令和5年9月2日(土)～3日(日) 朝日連峰三方境・中先峰

合同保全作業を9月2日(土)～3日(日)に行いました。令和2年～4年の3年間は新型コロナウイルス感染症の影響を受けては休止となったため、4年ぶりの開催となりました。

初日は日暮沢避難小屋前から入山し、工具や資材の運搬をしながら朝日連峰の主稜線まで登り詰め、狐六避難小屋に宿泊。2日目の朝からまず三方境、次に中先峰に移動して、総勢 29 名の力を合わせて2箇所を実施しました。



息を合わせてヤシロールを巻く(三方境)



作業の振り返りと講評(三方境)



中先峰での作業を終えて

特別講演会を共催 令和6年3月7日(木) 飯豊町 町民総合センターあーす

令和5年度技術講習会を環境省、飯豊連峰保全連絡会との共催として「磐梯朝日国立公園 特別講演会 in飯豊&朝日 持続的な登山環境のために」の形で開催しました。3人の講師を招き、山岳環境を持続的に守るために全国で行われている取組みについて知り、朝日連峰の未来をともに考える機会となりました。

登壇者・テーマ

久保田 賢次(くぼた けんじ)氏 登山道法研究会、元『山と渓谷』編集長
『登山道が抱える諸問題と全国的な傾向』

大土 洋史(おおつち ひろし)氏 株式会社ヤママップ アウトドア事業開発部長
『保全を通じた関係人口の創出と財源確保の事例』

勝俣 隆(かつまた りゅう)氏 トレイル研究家、(一社)雲ノ平トレイルクラブ理事、(一社)北杜山守隊理事
『登山道管理のための民間団体の役割と活動事例』



会場・オンラインで約 100 名が参加

合同幹事会を開催 令和6年3月7日(木) 飯豊町 町民総合センターあーす

令和5年度幹事会を飯豊連峰保全連絡会との合同幹事会の形で開催しました。朝日連峰保全協議会からは代表・幹事の6名が出席、令和5年度活動報告・植生復元箇所モニタリング結果報告・意見交換が行われました。なお令和6年度の第16回会合は5月下旬に開催予定ですが日程は決定後にお知らせします。



植生復元箇所モニタリング結果報告



佐藤代表より挨拶

【発行者】 朝日連峰保全協議会

事務局:環境省羽黒自然保護官事務所
〒997-0141 山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4
TEL:0235-62-4777 RO-HAGURO@env.go.jp

【参考WEBサイト】

朝日連峰保全協議会
<https://asahi2023.jimdoofree.com/>
環境省 磐梯朝日国立公園
<https://www.env.go.jp/park/bandai/>
アクティブレンジャー日記
<https://tohoku.env.go.jp/blog/index.html>